

皆さまの善意が能登半島地震の被災者や 地域福祉のお役に立っています

2023年度決算公告 2024年6月27日

公益財団法人京都新聞社会福祉事業団

理事長 大西 祐資

貸借対照表の要旨

資産の部	
流動資産	81,863,030
固定資産	
基本財産	93,000,000
特定資産	
公益事業基金資産	454,763,437
退職給付引当資産	30,332,501
その他固定資産	42,832
資産合計	660,001,800
負債の部	
流動負債	59,320,588
固定負債	30,332,501
負債合計	89,653,089
正味財産の部	
指定正味財産	547,763,437
一般正味財産	22,585,274
正味財産合計	570,348,711
負債及び正味財産合計	660,001,800

(2024年3月31日現在、単位:円)

当年度も世の中の困っている人や愛の奨学金で未来を担う子どもたちへの寄付、チャリティー美術作品展の落札寄付金など温かい善意が寄せられました。受取寄付金の合計額は、能登半島地震救援金などの災害救援金1億8673万8427円や愛の奨学金への高額寄付が貢献し、3億273万1263円となりました。

事業面では、障害者団体、高齢者団体への「京都新聞おでかけ公演」を5年ぶりに再開し、「みんなで海釣りー障害のある人の体験講座」は4年ぶりに宮津市で開催しました。「京都新聞愛の奨学金」は、407人に総額3921万円を支給し、「京都新聞福祉活動支援」は33団体に500万円を助成しました。「京都新聞福祉奨励賞」では、大学生のボランティアグループら若い世代の3団体の活動を後押ししました。能登半島地震救援金では、石川、新潟、富山、福井の4県の災害対策本部にお預かりした救援金を寄託しました。

正味財産増減計算書の経常収益と経常費用は、いずれも3億1689万7903円で、公益事業基金資産の取り崩しを1409万5966円に抑えて、着実に福祉事業を実施しました。

当事業団は、2024年度に設立60周年を迎え、さらなる地域福祉の増進に努めてまいります。

公益財団法人

京都新聞社会福祉事業団

〒604-8577 京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都新聞社内

TEL.075-241-6186 FAX.075-222-2515

<https://fukushi.kyoto-np.co.jp/> 業務時間：9:30～17:30(土日祝を除く)



設立60周年